

平成31年度4月教育委員会 会議録

開催日時	平成31年4月25日(木) 15:00~17:00	
開催場所	早島町町民総合会館 2階 研修室	
出席者	委員	徳山順子教育長、大森茂委員、綾野克紀委員、竹井成範委員、栗坂祐子委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、貝畑和明学校教育課長、石原知子係長 大部桂嗣主事
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成31年度学校園経営方針について (2) 国のESD研究指定について (3) 平成31年度早島町働き方改革プランについて (4) 平成31年度はやしま学行事予定について (5) その他 3 連絡 	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>教育長：今年度、中学校でICT教材「トレパ」を活用した県のモデル事業に取り組むため、6月補正を組ませていただきます。小学校は昨年度よりオンライン英会話を継続し、中学校では今年度から県研究指定で、トレパ教材を活用し、音読練習やコミュニケーションスキルを磨いていきます。成果はGTECで見取り、県内に還元していきたいと思います。また、はやしま学では、英検・漢検の実施とともに、今年度より、保護者からの要望もあり、数検を実施します。この5月連休には、ボルダリングやスラックラインの体験会も充実させていき、毎月第3金曜日には、総合型地域スポーツクラブを行い、世代を超えた交流ができればと考えています。義務教育学校に向けては、施設面では、岡山理科大学建築学科の平山教授を中心に、施設部会を開催し、予算の見通し等も含め、検討していきたいと考えています。</p>
--

2 議事・報告案件

(1) 平成31年度学校園経営方針について

教育長：幼稚園の重点について

- ・思考力を高める保育
- ・人間関係づくり
- ・健康な心と体づくり
- ・特別支援教育の推進について
- ・早島町学校教育ビジョンの具現化について

教育長：幼稚園の給食については、保護者は大変楽しみにしている。倉敷ではこの4月から2園が給食をスタートさせ、5歳児が配膳もしていると聴いている。本町では、議会の許可が出れば開始したいと考えている。

教育長：小中学校今年度の重点について

- ・授業の充実、学習習慣の確立による確かな学力の定着
- ・心身ともに安心できる教育環境の整備
- ・健康教育の充実と体力の向上
- ・特別支援教育の充実
- ・信頼される学校づくり
- ・早島町学校教育ビジョンの具現化

教育長：学校運営協議会は、今年度は小学校を事務局とする。若い教員も多く、講師も増えてきており、学年で揃えるのではなく、学校全体で揃えるところは揃えるようにしたい。そして、小学校、中学校というだけでなく、小・中学校で揃えるところは揃えた方が、児童生徒の混乱やギャップが少なくなるはずだ。また、若い教員も取り組みやすくなるし、働き方改革にもつながってくる。教員の意識を変容させたい。何かお気づきのことがあれば教えていただきたい。

竹井委員：家庭訪問中に、児童の家の門で車をぶつける事故があったと聞いた。教員は時間に追われているようなので、少し余裕をもって行動できればよいと思う。

栗坂委員：若い教員が多いようだが、初任者はきちんと初任者指導が入るのでよいが、講師にはなかなか指導が行き届かないのではないか。

教育長：今年度、初任者が4名おり、その初任者指導として、早島小学校ではベテラン教員を1名配置している。初任者だけでなく、講師にも同じように指導をしていくようお願いしてあるし、初任者・講師ともよく指導してくれていると聴いている。毎年、高学年は教科担任制の導入し、できる教科から取り組んでほしいと伝えているが、いよいよ国も教科担任制の方向を明示してきた。働き方改革の視点からも、学習意欲を高めるためにも、ぜひとも高学年は教科担任制に移行していきたいと考えている。

竹井委員：早島町は狭い町なので、家庭訪問の期間だけでも自転車をレンタルできるよう

にしてはどうか。

栗坂委員：学校によっては、必要があれば家庭訪問期間中に、自分の自転車を持参し、家庭訪問をするなどの工夫を行っている教員もいる。自転車で町を巡るといろいろなことが分かり、町理解にもつながるので、それもよいのではと思う。

教育長：教員にも確認してみたい。今回も、教員によっては、自転車を持参している者もいるのではと思う。また、本日は、保幼小中の全家庭に、生活リズムの向上に向けて、「はやしまりミット・スクリーン」のカードを配付し、各家庭で、家庭ルールを子どもと一緒に考えていただくことにしている。「お子さんとスマホのルールを話し合っただけ、決めたルールは家庭みんなで守っていく」ようにしたい。

教育長：幼小中の経営方針についてよろしいか。

全教育委員：了承した。

(2) 国のESD研究指定について

教育長：平成31年度・32年度は中学校を中心に、国のESD研究指定に公募し、認定された。前年度の小学校のESD研究を受けて、よりブラッシュアップした研究にしていきたい。研究主題は「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成～ESDの資質能力の育成に向けた、中学校区での一貫カリキュラムの充実～」。昨年度の起業体験が土台となり、キャリア教育の視点とESDの視点を踏まえて、保幼小中連携を通して、より充実した研究となるよう取り組んでいきたい。

大森委員：い草を植えたらどうかという意見もあるが。

教育長：い草を植えて育てる体験は、幼稚園と小学3年生で行っている。小学校3年生、中学校2年生では、総合的な学習の時間に、い草について学んだり、商品開発などに取り組み、郷土への愛着を育てている。3月の子どもフォーラムでの提案はすばらしかった。

綾野委員：最終的には、い草について授業をしていくのが目的になるのか。

教育長：小学3年生や中学2年生は、題材をい草としているが、伝統文化のい草文化を学ぶことが目的ではない。い草は題材であって、総合的な学習の時間の単元の一つであり、その探究活動を通して、付けたい力を明確にしている。小1～中3まで、発達段階に応じて、カリキュラムの構築を図っている。

綾野委員：ESDの名称が変わったときに何が残るのが知りたかった。ESDからSDGsへ時代はどんどん変わっていく。ESDもいつか役割を変えて消えていくが、カリキュラムとして残っていくのなら安心した。

教育長：ESDの6つの構成概念と7つの能力・態度を踏まえて、付けたい力を明確にした授業づくりをしている。ESDの研究内容についてよいか。

全教育委員：了承した。

(3) 平成31年度早島町働き方改革プランについて

教育長：小学校も中学校も、月当たりの時間外業務は県目標値を下回ることができた。留守番電話の設置や長期休業中の定時退校、部活動の週休日設定などが時間外業務の削減につながっている。学校には、コラボノートを活用して職員朝礼をなくし、教室で子どもを迎えることや、男女とも「さん」づけで園児児童生徒を呼ぶことなどをお願いしている。公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドラインが文部科学省より示された。上限の目安時間として1ヶ月の在校等時間について、超過勤務45時間以内、1年間の在校等時間について、超過期間360時間以内と示された。早島町でも、在校時間管理についてICTの活用をこの4月より試行している。

綾野委員：教員の勤務時間については、宿題のチェックに時間がかかっているのではないかと。ICTで宿題を管理することでかなり負担軽減になると思う。

栗坂委員：小学校の教員は、一人一人丁寧に確認し、間違えたところは付箋を付けて返したり、コメントを付けて返したりしている。空き時間はほとんどないので、休み時間や給食時間を削って宿題を見ている状態である。中学校の教員は空き時間に取り組んでいる。そうすることで、子どもの次への意欲にもつながるし、教員が定着状況を確認し授業に活かすこともできる。

綾野委員：ICTで代用できる部分は、業務を任せたらよいのでは。

教育長：ネット環境については、家庭によって事情が違うので全員の宿題をICTに任せられるわけにはいかないが、一度ネット環境について調査してみる必要がある。

綾野委員：ipadがない家庭には、貸し出せばよいのでは。100台も補助すれば全家庭に普及するのではないかと。まず調査してみるとよい。

教育長：カルテックもトレパもネットでできるので、ぜひ家庭学習にもICTを活用していきたい。また、ふれあい教室でも活用していきたい。まずは、家庭のネット環境について調査するというところでよろしいか。

全教育委員：了承した。

(4) 平成31年度はやしま学行事予定について

教育長：予定表を見ながら、はやしま学の行事予定について確認をいただきたい。

今年度は、休日等が多く、授業時間の確保のため、小中学校では2学期の始業式を早めている。これも、大雨警報やインフルエンザ等で休校になった場合は、授業時数が足りなくなるかもしれない。その際には、長期休業や土曜日などを活用し、授業時数の確保をしたい。毎月、時間管理をしながら、時数確保に努めたい。

大森委員：学年によって、授業時数に差があるのはなぜか。

教育長：インフルエンザ等で学級閉鎖があった場合や、宿泊行事等の日数の違いによって、授業日数は変わってくる。小学1年生や中学1年生は入学式が遅いことや、小学

校6年生や中学校3年生は卒業式が早いことから、授業日数は他学年より少なくなっている。毎年しているが、今年度の授業時数についても、学年主任や管理職を中心に、毎月確認をしていく。行事予定等についてはよろしいか。

全教育委員：了承した。

(5) その他

教育長：平成31年度教育委員会に日程調整について、ご協力をいただきありがとうございます。ゴールデンウィークには、ボルダリング・スラックライン体験会やサイピア科学バスツアーなど様々なイベントを企画していますので、ぜひご都合がつけば、様子を見ていただければと思います。

3 連絡

- ・5月教育委員会 5月23日(木) 15時～17時 開催予定